個 別 事 業 計 画 書

所管部署:教育委員会社会教育課

(単位:千円)

事 業 名	社会教育施設整備事業	細	事 業	名		新継区分	新規事業
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る				社会教育法		
	3 生涯にわたって学び、活かす機会をつくる			根拠法令等			
	(1)生涯学習拠点施設の充実						
事業計画期間	平成 23 年度 ~ 平成 25 年度		年度	当該年度にお	おける事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	昭和30年初期の公民館施設であるため老朽化が著しい。また、緊急避難地となっているが耐震診断が行われていないことから計画的な改修を必要とする。		平 成 23	非常用照明改修施により安全性の確保を		老朽化への改善対応や修繕の実施により安全性の確保を目指すとともに、今後における維持管理経費の軽減を図る。	16,151
具体的な実施 内 容	社会教育施設の大規模改修工事や、耐震診断・耐震補強工事を実施し、生涯学習拠点施設の充実を図る。	各計画年度ごとの	年度				
			平 成 24 年	業	耐震診断、屋根防水事ール (事務室棟)空調整	・耐震診断による安全性の確認・施設管理上の不具合解消で維持管理経費の削減を図る	40,957
事業の目的	社会教育拠点施設のうち、経年劣化や法改正による不 具合箇所の大規模改修を行い、生涯学習の推進に寄 与する。	事業概要と目標・	度				
事業の効果	老朽化した施設の整備により利用者の安心安全な社会教育活動に寄与する。	事業費	平成 25 年度	備改修	耐震診断 ール(ホール棟)空調整 ール合併浄化槽から下	・耐震診断、耐震補強工事により安全性の確保・施設管理上の不具合解消で維持管理経費の削減を図る	35,500